



# 2016年度第1四半期 決算説明資料

2016年7月29日

## I. 2016年度第1四半期決算実績

---

・サマリー	3
・セグメント別内訳	4
・貸借対照表	5
・主要財務指標／キャッシュ・フロー	6
・受注高・受注残高	7
・売上高	8
・営業利益	9

## II. 2016年度業績見通し

---

・業績見通しサマリー	11
・セグメント別内訳	12

## III. 補足資料

---

補足資料	14-19
------	-------

# I . 2016年度第1四半期決算実績

---

# 第1四半期決算実績 サマリー

(単位:億円)

	'15-1Q (利益率)	'16-1Q (利益率)	増減 (増減率)
受注高	8,218	9,241	+1,023 (+ 12.5%)
売上高	9,314	8,472	△ 841 (△ 9.0%)
営業利益	(6.3%) 588	(2.9%) 249	△ 339 (△ 57.7%)
経常利益	(6.6%) 616	(△2.0%) <b>△ 166</b>	△ 782 -
特別損益	△ 18	△ 73	△ 55 -
親会社株主に帰属する 当期純利益	(3.8%) 355	(△1.4%) △ 121	△ 476 -

以下の営業外費用を含む

- ・為替差損 △141
- ・持分法投資損失 △207  
(三菱自動車工業株) △188 他)

EBITDA	(10.6%) 990	(8.0%) 674	△ 315 (△ 31.9%)
--------	-------------	------------	-----------------

'16-1Q特別損益  
(△73)の内訳

## 【特別損失】

- ・投資有価証券評価損 △73

# 第1四半期決算実績 セグメント別内訳

(単位: 億円)

	受注高			売上高			営業利益		
	'15-1Q	'16-1Q	増減	'15-1Q	'16-1Q	増減	'15-1Q	'16-1Q	増減
エネルギー・環境	2,711	3,761	+1,049	3,437	3,077	△ 360	154	83	△ 71
交通・輸送	1,550	1,288	△ 261	1,457	1,205	△ 252	228	11	△ 216
防衛・宇宙	308	779	+470	821	898	+76	32	47	+15
機械・設備システム (※)	3,582	3,389	△ 192	3,549	3,241	△ 308	195	132	△ 62
その他 (※)	441	383	△ 58	308	364	+55	13	12	△ 0
消去または共通	△ 376	△ 360	+16	△ 260	△ 314	△ 53	△ 34	△ 39	△ 4
合計	8,218	9,241	+1,023	9,314	8,472	△ 841	588	249	△ 339

(※)【報告セグメントの変更について】

2015年度第3四半期より、一部の事業のセグメントを「その他」から「機械・設備システム」に変更したことに伴い、2015年度第1四半期の実績を、変更後のセグメントに合わせて組み替え。

# 第1四半期決算実績 貸借対照表

## 貸借対照表

(単位:億円)

(※) 2015年度に実施したユニキャリアホールディングス㈱の取得について取得対価及び取得原価配分の見直しを行ったことから、2015年度末の貸借対照表及び一部の主要財務指標に、当該見直しを反映。

	'15年度末 (※)	'16-1Q末	対前年度末 増減
売上債権	12,056	10,641	△1,415
たな卸資産	13,359	14,133	+773
その他流動資産	9,881	9,525	△355
固定資産	12,735	12,518	△217
投資等	6,996	6,193	△802
資産合計	55,030	53,012	△2,017
買入債務	8,606	7,723	△882
前受金	7,497	7,681	+183
その他	8,401	7,837	△563
有利子負債	10,521	10,942	+421
純資産	20,003	18,827	△1,176
(うち自己資本)	(16,797)	(15,828)	(△969)
負債・純資産合計	55,030	53,012	△2,017

その他の包括利益 △560  
(為替換算調整勘定、  
その他有価証券評価差額金 他)

## 主要財務指標

	'15年度	'16-1Q	対前年度末 増減
自己資本比率	30.5% (※)	29.9%	△0.6pt
有利子負債残高 (単位:億円)	10,521	10,942	+421
D/Eレシオ	0.53	0.58	+0.05

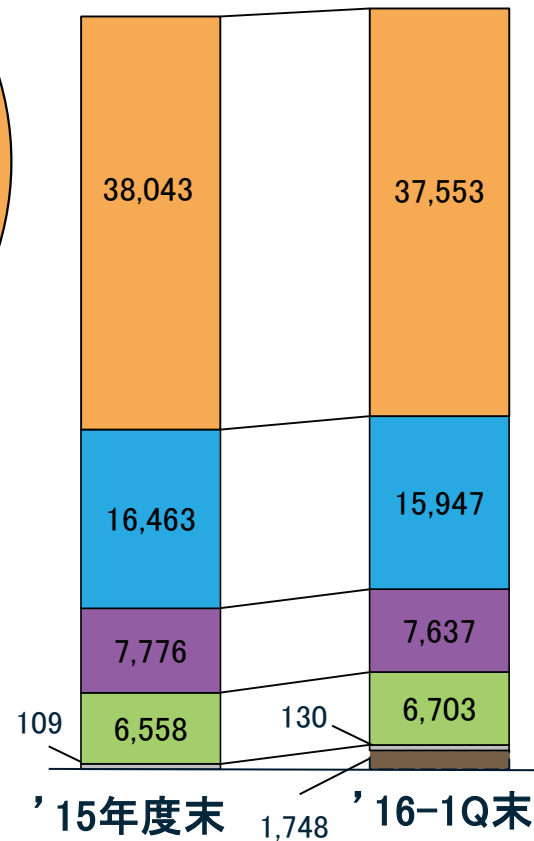
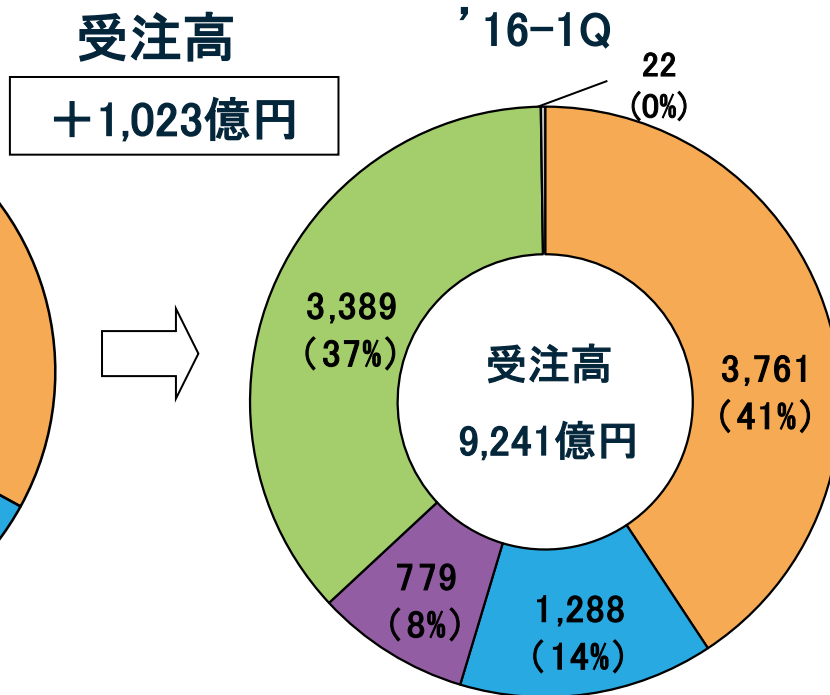
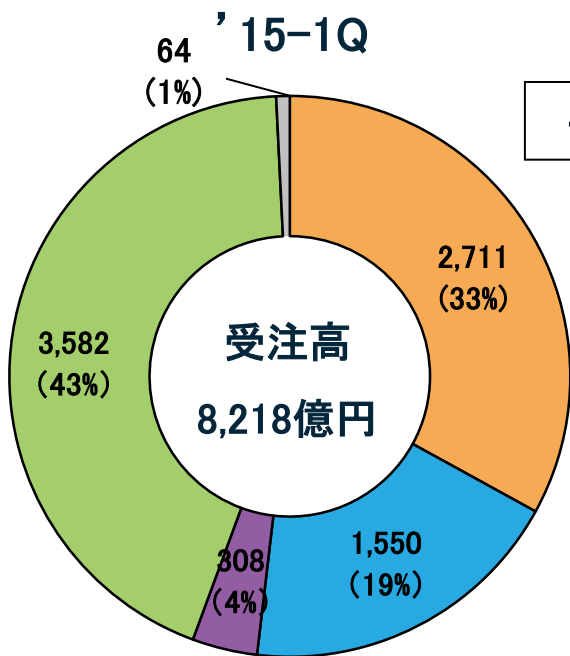
(※) 2015年度に実施したユニキャリアホールディングス㈱の取得について取得対価及び取得原価配分の見直しを行ったことから、2015年度末の貸借対照表及び一部の主要財務指標に、当該見直しを反映。

## キャッシュ・フロー

(単位:億円)

	'15-1Q	'16-1Q	増減
営業CF	△ 98	△ 641	△ 543
投資CF	△ 408	△ 612	△ 203
フリーCF	△ 507	△ 1,254	△ 747

# 第1四半期決算実績 セグメント別 <受注高・受注残高>

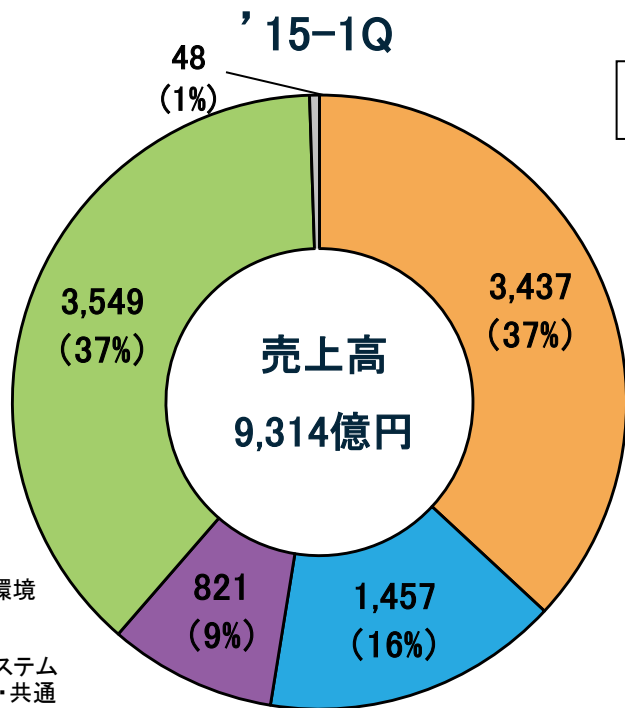


- **エネルギー・環境**  
コンベンショナル火力発電プラントなどが増加
- **交通・輸送**  
LNG船などの商船や民間航空機が減少

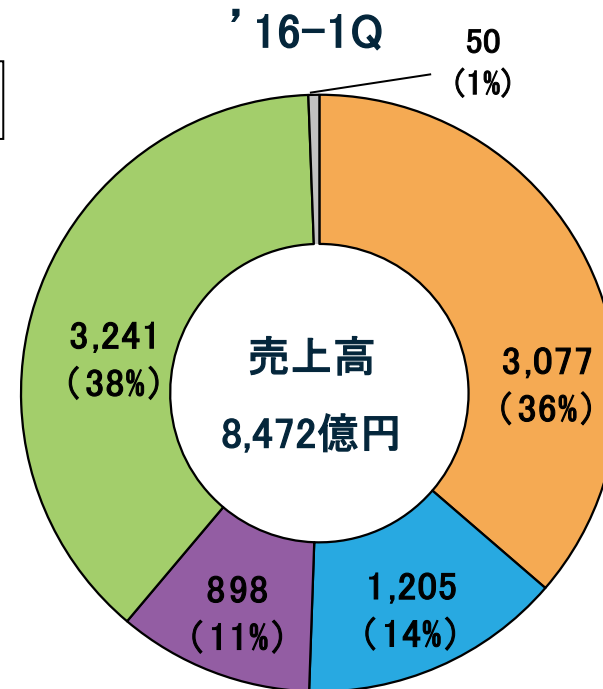
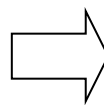
- **防衛・宇宙**  
防衛航空機や特殊車両などが増加
- **機械・設備システム**  
フォークリフトが増加  
製鉄機械などが減少

※ '16-1Q末は為替影響(△1,748億円)を含む。  
※ ターボチャージャ、空調機等の量産品は含まない。





△841億円



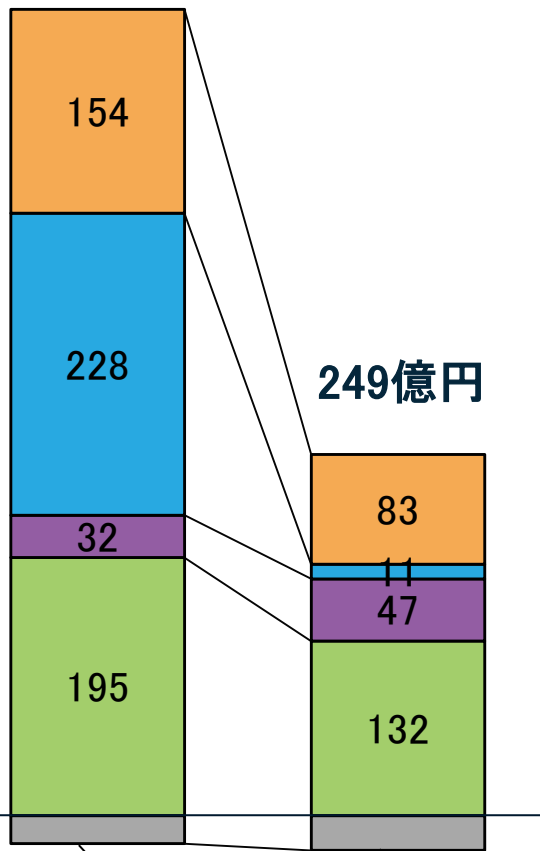
- **エネルギー・環境**  
GTCC(※)や化学プラントが減収
- **交通・輸送**  
民間航空機や商船が減収

- **防衛・宇宙**  
艦艇などが増収
- **機械・設備システム**  
フォークリフトが増収  
製鉄機械などが減収

(※) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

△339億円

588億円



- エネルギー・環境  
化学プラントが減益
- 交通・輸送  
民間航空機が円高により減益  
MRJ開発費増加
- 防衛・宇宙  
ほぼ前年同期並み
- 機械・設備システム  
製鉄機械などの減収により減益

● エネルギー・環境  
● 交通・輸送  
● 防衛・宇宙  
● 機械・設備システム  
● その他、消去・共通

'15-1Q

'16-1Q

## Ⅱ. 2016年度業績見通し

---

本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、また、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。従いまして、この業績見通しのみを依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、この業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与える要素には、当社グループの事業領域をとりまく経済情勢、対ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

# 2016年度業績見通し サマリー

(単位:億円)

	'15年度実績 (利益率)	'16年度		対前年度増減 (増減率)	
		今回見通し (利益率)	前回見通し		
受注高	44,855	50,000	50,000	+5,144	(+11.5%)
売上高	40,468	43,000	44,000	+2,531	(+6.3%)
営業利益	(7.6%) 3,095	(7.7%) 3,300	3,500	+204	(+6.6%)
経常利益	(6.7%) 2,725	(6.5%) 2,800	3,300	+74	(+2.8%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	(1.6%) 638	(2.3%) 1,000	1,300	+361	(+56.7%)
ROE	3.7%	5.8%	7.5%	+2.1pt	—
EBITDA	(11.9%) 4,796	(12.1%) 5,200	5,400	+403	(+8.4%)
フリーCF	75	1,300	1,300	+1,224	—
配当(1株あたり)	12円 (中間6円/期末6円)	12円 (中間6円/期末6円)			

【未確定外貨】

18億ドル(期首:27億ドル)

3億ユーロ(期首:4億ユーロ)

【前提為替レート】

1ドル = 105円(期首:110円)

1ユーロ = 115円(期首:125円)

1Qにおける為替実績や先行きの前提為替レート変更等を踏まえ、売上高及び利益を見直し

# 2016年度業績見通し セグメント別内訳

(単位: 億円)

	受注高			売上高				営業利益			
	'15年度 実績	'16年度 見通し	対前年度 増減	'15年度 実績	'16年度		対前年度 増減	'15年度 実績	'16年度		対前年度 増減
					今回 見通し	16.5.9 見通し			今回 見通し	16.5.9 見通し	
エネルギー・環境	20,050	21,000	+949	15,427	16,500	17,000	+1,072	1,546	1,850	1,900	+303
交通・輸送	6,071	7,000	+928	5,485	5,500	5,500	+14	545	200	300	△ 345
防衛・宇宙	4,477	4,000	△ 477	4,850	4,000	4,000	△ 850	257	260	260	+2
機械・設備システム	13,925	17,000	+3,074	14,323	16,500	17,000	+2,176	800	1,050	1,100	+249
その他	1,628	2,000	+371	1,773	1,600	1,600	△ 173	126	140	140	+13
消去または共通	△ 1,298	△ 1,000	+298	△ 1,392	△ 1,100	△ 1,100	+292	△ 181	△ 200	△ 200	△ 18
合計	44,855	50,000	+5,144	40,468	43,000	44,000	+2,531	3,095	3,300	3,500	+204

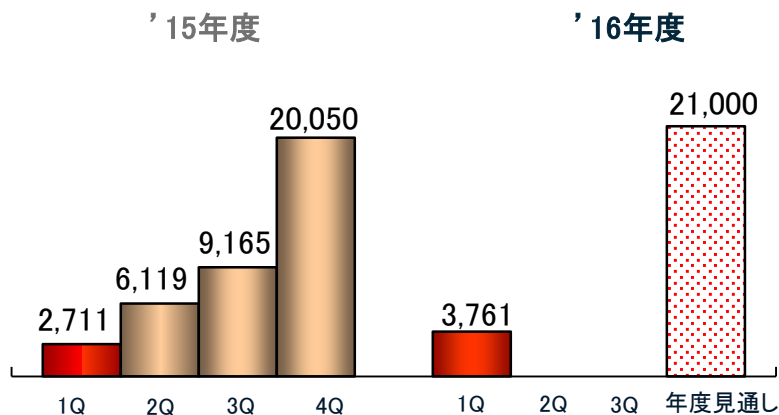
# Ⅲ. 補足資料

---

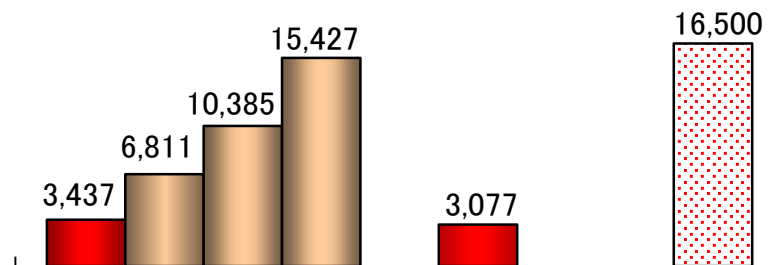
# 補足資料① 第1四半期決算実績 <エネルギー・環境>

(億円・各期の数値は累計)

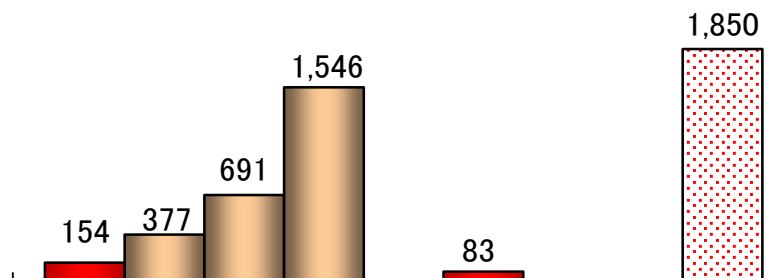
受注



売上



営業利益



**受注 : 対前年同期 +1,049億円の増加**

主にコンベンショナル火力発電プラントが増加したことにより、前年同期を上回った。

## 【ガスタービン受注台数】

'15-1Q : 3台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	-	2	-	-	2
中小型	-	-	-	1	1
合計	0	2	0	1	3

'16-1Q : 5台

	北米	アジア	国内	その他	合計
大型	2	1	-	2	5
中小型	-	-	-	-	0
合計	2	1	0	2	5

## 【ガスタービン契約残台数】

	大型	中小型	合計
'15-1Q末	34	31	65
'15年度末	42	35	77
'16-1Q末	42	32	74

**売上 : 対前年同期 △360億円の減収**

GTCC(※)や化学プラント等の減収により、前年同期を下回った。

**損益 : 対前年同期 △71億円の減益**

化学プラントの減益などにより、前年同期を下回った。

**年度見通し**

売上 : 17,000億円から16,500億円へ修正

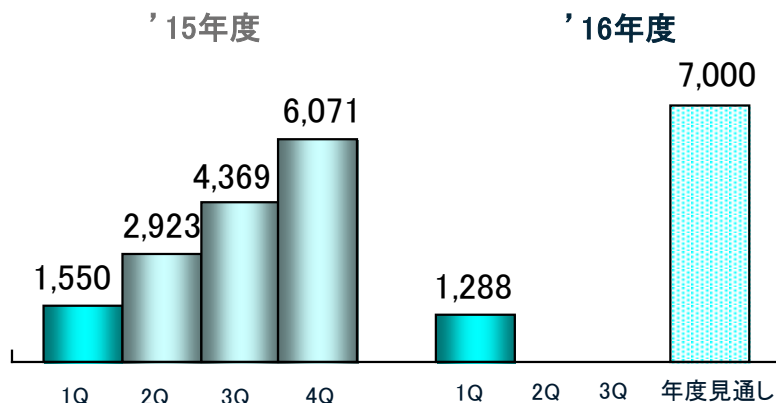
営業利益 : 1,900億円から1,850億円へ修正

(※) GTCC: Gas Turbine Combined Cycle

# 補足資料① 第1四半期決算実績 <交通・輸送>

(億円・各期の数値は累計)

受注



## 受注 : 対前年同期 $\Delta 261$ 億円の減少

前年同期に複数のLNG船を受注した商船や、民間航空機が減少したことなどにより、前年同期を下回った。

### 【商船 受注隻数】

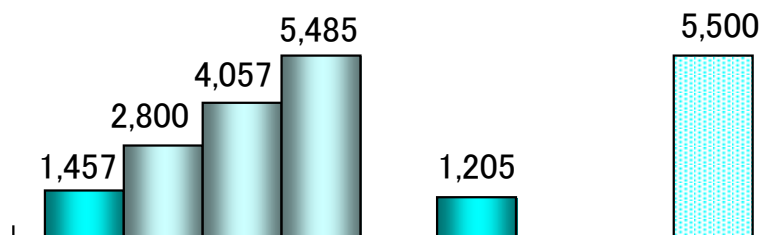
'15-1Q : 4隻 (1Q:4隻、2Q:2隻、3Q:5隻、4Q:5隻)

'16-1Q : 4隻 (1Q:4隻)

### 【商船 契約残隻数】 36隻

(LNG船 11隻、LPG船 8隻、巡視船 5隻 他)

売上



## 売上 : 対前年同期 $\Delta 252$ 億円の減収

民間航空機や商船の減収に伴い、前年同期を下回った。

### 【B777 引渡機数】

'15-1Q: 28機 (1Q:28機、2Q:27機、3Q:25機、4Q:27機)

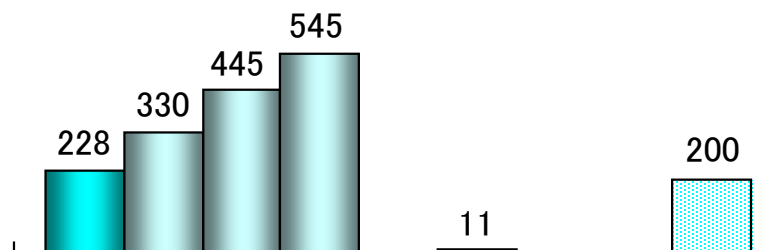
'16-1Q: 27機 (1Q:27機)

### 【B787 引渡機数】

'15-1Q: 32機 (1Q:32機、2Q:31機、3Q:29機、4Q:34機)

'16-1Q: 36機 (1Q:36機)

営業利益



## 損益 : 対前年同期 $\Delta 216$ 億円の減益

民間航空機を中心とした円高影響や、MRJ開発費増加などにより前年同期を下回った。

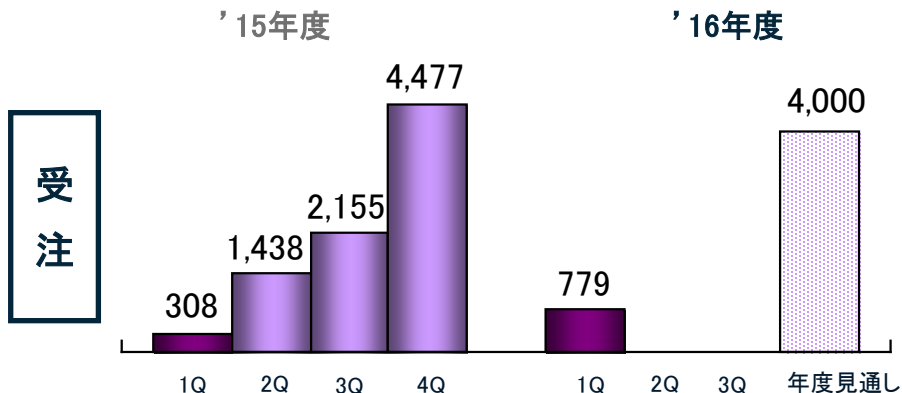
## 年度見通し

営業利益 : 300億円から200億円へ修正

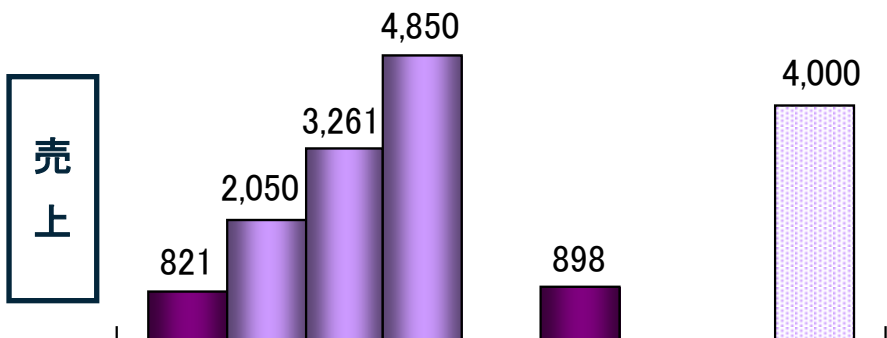


# 補足資料① 第1四半期決算実績 <防衛・宇宙>

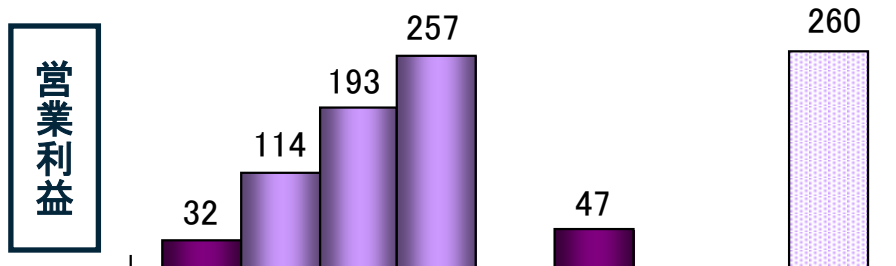
(億円・各期の数値は累計)



**受注 : 対前年同期 +470億円の増加**  
 防衛航空機や特殊車両などが増加し、前年同期を上回った。



**売上 : 対前年同期 +76億円の増収**  
 艦艇などが増収となり、前年同期を上回った。



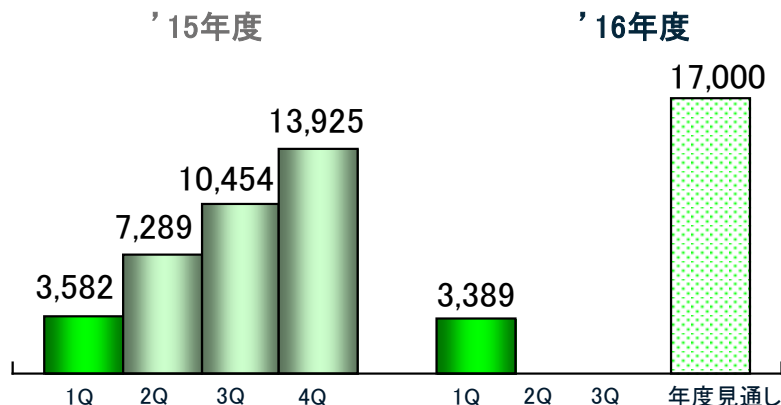
**損益 : 対前年同期 +15億円の増益**  
 ほぼ前年同期並みとなった。

**年度見通し**  
 変更なし

# 補足資料① 第1四半期決算実績 <機械・設備システム>

(億円・各期の数値は累計)

受注

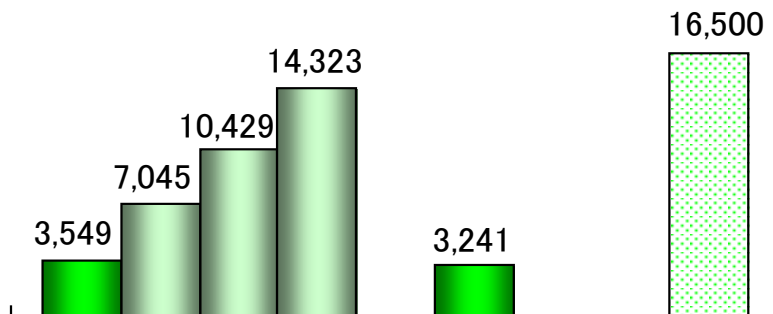


**受注** : 対前年同期  $\Delta 192$ 億円の減少

**売上** : 対前年同期  $\Delta 308$ 億円の減収

フォークリフトが増収となった一方、製鉄機械などの減収により前年同期を下回った。

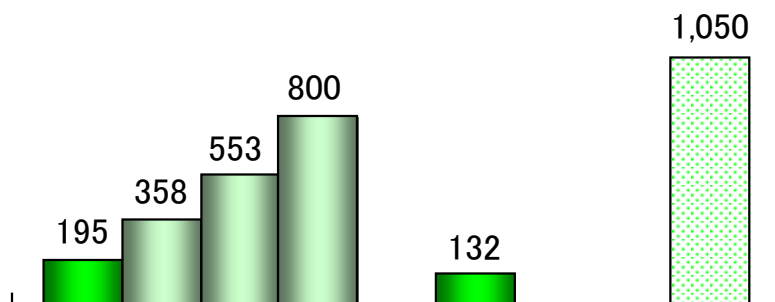
売上



**損益** : 対前年同期  $\Delta 62$ 億円の減益

製鉄機械などの減収に伴い、前年同期を下回った。

営業利益



**年度見通し**

売上 : 17,000億円から16,500億円へ修正

営業利益 : 1,100億円から1,050億円へ修正

(※)【報告セグメントの変更について】

2015年度第3四半期より、一部の事業のセグメントを「その他」から「機械・設備システム」に変更したことに伴い、2015年度第1四半期の実績を、変更後のセグメントに合わせて組み替え。

## 1. 研究開発費、減価償却費、設備投資

(単位: 億円)

	'15-1Q	'16-1Q	'16年度 見通し
研究開発費	264	290	1,500
減価償却費	371	384	1,700
設備投資	276	386	2,000

## 2. 販売費及び一般管理費

(単位: 億円)

	'15-1Q	'16-1Q
販管費	1,330	1,418

## 3. 為替レート

	'15-1Q	'16-1Q
USドル(円/USドル)	120.2	110.1
ユーロ(円/ユーロ)	132.1	123.9

#### 4. 海外地域別売上高

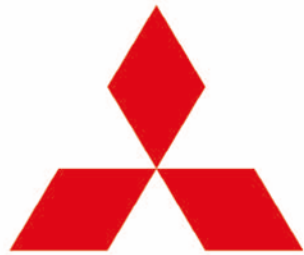
(単位:億円)

	'15-1Q	'16-1Q
アジア	1,731 (19%)	1,426 (17%)
北米	2,046 (21%)	1,630 (18%)
欧州	959 (10%)	1,078 (13%)
中南米	327 (4%)	211 (2%)
中東	262 (3%)	182 (2%)
アフリカ	252 (3%)	264 (3%)
オセアニア	60 (1%)	74 (1%)
合計	5,640 (61%)	4,868 (57%)

#### 5. 所在地別セグメント情報

(単位:億円)

		'15-1Q	'16-1Q
日本	売上高	6,763	6,398
	営業損益	495	194
北米	売上高	1,324	1,044
	営業損益	28	20
アジア	売上高	1,043	871
	営業損益	78	88
欧州	売上高	843	937
	営業損益	△ 19	△ 46
その他	売上高	261	182
	営業損益	5	△ 7
消去または共通	売上高	△ 921	△ 961
	営業損益	-	-
合計	売上高	9,314	8,472
	営業損益	588	249



三菱重工

この星に、たしかな未来を